

MAF100

取扱説明書 兼 保証書

この度は、デジタルカメラをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
こちらの取扱説明書をよくお読みになって、ご利用ください。

本製品を使用したことによるデータの消失などにつきましては、一切保証致しかねます。
商品のサポート時に本保証書とお買い上げのレシートなどが必要になりますので
大切に保管下さい。当社において修理が困難と判断した場合は、同等品と交換させていただきます。

安全上のご注意

■人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別し、説明しています。必ずお守りください。

	してはいけない内容です。		実行しなければいけない内容です。
--	--------------	---	------------------

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です

	異常な音や発熱、異臭がした場合は、すぐに使用を中止して電源を切り、お手を触れず、すぐに販売店または弊社までご連絡ください。
	ご自分で分解・改造・修理はしないでください。けがや火傷、感電の恐れがあります。 内部の点検や修理は販売店または弊社にご相談ください。
	小さなお子様だけの使用、乳幼児の手の届くところでの使用および保管は避けてください。けがや火傷、感電の恐れがあります。

4

ボタンの機能説明

	マルチ選択 ボタン	上ボタン：設定時に上へ移動 撮影時に LED フラッシュオン / オフ 再生時にビデオファイルの再生開始 / 停止 下ボタン：設定時に下へ移動 撮影時にセルフタイマーの設定 左ボタン：設定時に左へ移動 撮影時に効果を表示 右ボタン：設定時に右へ移動 撮影時にクイック削除の表示 再生時にビデオファイルの一時停止 / 再生 OK/ モードボタン：設定時に項目を決定 撮影（カメラ／ビデオ） / 再生時 にモードを切替 モードボタンを押すと、カメラモード→ビデオモード→ 再生モードの順に切り替わります。
	電源ボタン	電源のオン / オフ
	シャッター ボタン	写真 / ビデオを撮影 ビデオ撮影時に再度押すと撮影終了

2

	濡れた手で触れたり操作しないでください。また、機器に水などの液体をかけないでください。 ショート・感電・故障の原因となります。
	メモリーカードは乳幼児の手の届くところには置かないでください。誤って飲み込むと、 身体に悪影響を及ぼします。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	本体を投げたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。機器の破損、故障の原因となったり、けがの原因となる恐れがあります。
	本来の用途以外には使用しないでください。事故や故障の原因となります。
	本機で作成されたデータの管理につきましては、お客様ご自身の責任にてお願いいたします。 大切なデータはバックアップを取る事をお勧めします。
	発光部を直接見ないでください。視力障害などの原因になる事があります。

5

	ズームボタン	撮影時、右を押すとズームイン、左を押すと ズームアウト 再生時、左を押すとファイルを一覧表示
	メニューボタン	各モードの設定を表示
	再生ボタン	再生モードを表示
	ディスプレイ ボタン	画面表示のオン / オフ ※ビデオ撮影中はできません。 また画面表示オフ時、設定や撮影もできません。

3

付属アクセサリ



※SDカードは別途購入が必要です。

※本体と他社製品の USB ケーブルで給電をおこなうと電源がつかなかったり、
フリーズするといった故障の原因になりますので、必ず付属のアクセサリで給電を行ってください。

各部詳細



- | | | |
|---------------|-------------|------------------|
| 1 ズームボタン | 7 スクリーン | 13 三脚用ネジ穴 |
| 2 LED インジケーター | 8 ストラップ取付け部 | 14 microUSB ポート |
| 3 再生ボタン | 9 マイク | 15 電池 /SD カードカバー |
| 4 マルチ選択ボタン | 10 電源ボタン | 16 LED フラッシュ |
| 5 メニューボタン | 11 シャッターボタン | 17 レンズ |
| 6 ディスプレーボタン | 12 スピーカー | |

※LED フラッシュ横の丸い箇所は AF 補助光ランプではありません。

6

スペック

イメージセンサー	1/3.2型 CMOS
総画素数	812万画素
有効画素数	約800万画素
レンズ	F/2.8, f=4.2mm
ズーム	デジタルズーム 4 X
撮影距離	静止画：約0.1m～ / 動画：約1.5m～
スクリーンサイズ	2.7インチ
動画解像度/フレーム数	1920×1080/30fps、1280×720/30fps
写真解像度	56M（補間）,48M（補間）,30M（補間）,24M（補間）,20M（補間）,18M（補間）,16M（補間）,12M（補間）,8M,7M,5M,2M
シャッタースピード	1/8000 秒～ 1/2 秒
保存形式	AVI(ビデオ) / JPEG(写真)
記録媒体	SDカード（SDHC 4-32GB、SDXC64-128GBまで対応 Class10以上対応） ※別途購入が必要です。
手振れ軽減	電子式（静止画のみ）
ホワイトバランス	オート、昼光、曇り、電球、蛍光灯
セルフタイマー	オフ、2秒、5秒、10秒
電源	リチウムイオン充電電池
入出力ポート	USB2.0
本体重量	約 137g
本体サイズ	約 105x63.5x24.6mm
充電時間	約 3 時間
パッケージ内容	カメラ本体、リチウムイオン充電電池、ストラップ、充電ケーブル、ポーチ、 取扱説明書兼保証書
保証期間	ご購入後12か月

※本製品は予告なく外観及び付属品が変更になる場合があります。予めご了承ください。

LED インジケータ—の説明

表示灯	色	説明
LED インジケータ—	赤に一度点灯	電源オン / オフ、写真撮影
	赤に点滅	ビデオ撮影中
	緑に点灯	充電中、PC に接続中

最初に



重要 必ずお読みください

1.SD カードは、記録速度（スピードクラス）によって性能が大きく異なります。

機器が推奨するクラス（Class10）より低いカードを使用すると、以下の不具合が発生する可能性があります。

- ・正常に記録できない
- ・動画や連写が途中で止まる
- ・データ破損や保存失敗が起こる

必ず、機器の仕様に合ったスピードクラスの SD カードを使用してください。推奨クラス以外のカードを使用した場合、動作保証はできません。

※SD カードは、同じ規格・同じクラスであっても、メーカーやカード固有の仕様の違いにより、機器との相性問題が発生する場合があります。認識しない、または認識が不安定になる。記録開始が遅れる、途中で停止する。データの読み書きが正常に行えない。フォーマットを繰り返し求められるなどの症状が発生する場合はカードと機器の相性による問題の可能性があります。別メーカー・別モデルの SD カードをご使用ください。

また、SD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。

2. 充電やデータ転送の際は付属の充電ケーブルで充電をしてください。

3. 給電は 5V2A までの USB-AC アダプター等をご利用いただき、必ず付属の充電ケーブルをご利用ください。

4. その他ご不明な点等は各項目の注意書きや 30 ページのトラブルシューティングを必ずお読みください。

SD カードを取り付ける

- 1.SD カードの向きを確認する
SD カードの表面がカメラのレンズ面と同じ向きになるように方向を合わせます。（右図）
- 2.ゆっくりまっすぐ差し込む
SD カードを右図矢印の方向にまっすぐ差し込みます。無理な力を加えず、軽く押し込むようにします。
- 3.「カチッ」と音がするまで押し込む
奥まで押し込むと、内部のロック機構が働き「カチッ」と音がします。音がしたら差し込み完了です。
- 4.取り外すとき
SD カードを軽く押し込むと、「カチッ」と音がしてロックが外れ、カードが少し飛び出します。飛び出したカードを指でつまんでまっすぐ引き抜きます。



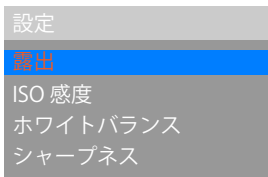
フォーマット



利用前に必ず行ってください。

フォーマットとは、SD カードをカメラで使用できる状態に整える作業です。購入直後のカードや、他の機器で使用していたカードは、データ形式が異なる場合があります。そのままでは正常に記録できないことがあるため、カメラ本体でフォーマットを行ってください。

- 1.カメラに SD カードが挿入されていることを確認してください。
- 2.カメラの電源を入れ、メニューボタンを 1 回押し設定画面を開きます。左右ボタンいずれかを押しして設定項目を切り替え、右図のように「設定」と書かれた画面に移行してください。



カメラモード画面のアイコン説明



- ① 現在の画面がカメラモードであることを表します。
- ② 現在選択されているシーンを表します。
- ③ 現在設定されている写真解像度を表します。
- ④ 現在設定されているセルフタイマーを表します。
- ⑤ 現在設定されているフラッシュを表します。無効時は / マーク、自動時は A マークが付きます。
- ⑥ 残りの記録可能枚数を表します。
- ⑦ 充電残量を表します。充電中は雷マークが付きます。
- ⑧ SD カードが挿入されていることを表します。SD カードが挿入されていない、認識されていない場合は × マークが付きます。
- ⑨ 美肌モードが有効になっていることを表します。無効時はアイコンが消えます。
- ⑩ スマイルショットが無効になっていることを表します。有効時は × マークはつきません。
- ⑪ 顔検出が有効になっていることを表します。無効時は × が付きます。
- ⑫ 手振れ軽減機能が有効になっていることを表します。無効時は × が付きます。
- ⑬ 現在設定されている露出を表します。設定により +3 ~ -3 が表示されます。
- ⑭ 現在設定されている ISO 感度を表します。設定により AUTO、100、200、400 が表示されます。
- ⑮ 現在設定されている画質を表します。スーパーファインは 3 列、ファインは 2 列、ノーマルは 1 列表示されます。
- ⑯ 現在の日付を表します。
- ⑰ 現在の時刻を表します。

※製造ロットによってはアイコン表示が異なる場合があります。

写真撮影

- 1.カメラの電源をオンにします。本体が起動すると、カメラモードが表示されます。
- 2.モニター上で被写体を捉えます。必要に応じてズームを使用します。
- 3.シャッターボタンを半押しすると、オートフォーカス機能で黄色いアイコンが表示され、緑に変わるとピントが合います。
- 4.シャッターボタンの残りを完全に押し込んで撮影します。

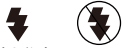
※カードを挿入してなくても 1 枚のみテスト撮影が可能です。撮影後、右ボタンを押すと削除でき、再度テストができます。テスト撮影したものは保存されず、電源を切ると自動で削除されます。

ズーム撮影

最大 4 倍のズーム撮影が可能です。右を押すとズームイン、左を押すとズームアウトします。※倍率を大きくすると、撮影した画像の解像度は低下します。

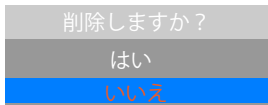
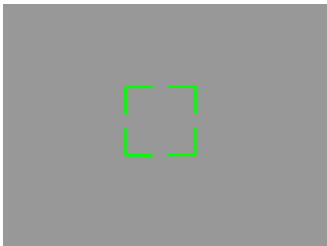
LED フラッシュ

LED フラッシュの設定をするときに使用します。



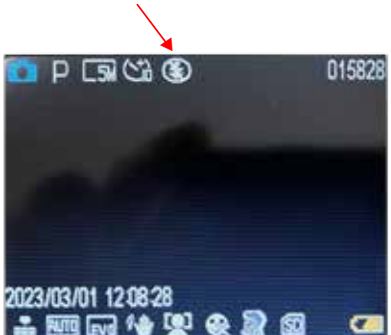
上ボタンを押すと強制発光→オフ→オートフラッシュの順に設定の切替が可能です。

上ボタン



W T

LED フラッシュアイコン



3. 右図のように「フォーマット」と書かれた項目が出現するまで上下ボタンいずれかのボタンを押して、「フォーマット」の項目にカーソルを合わせ OK ボタンを押します。

4. はいにカーソルを合わせ、OK ボタン押し、完了です。

※フォーマットを行う前に必ずデータのバックアップを取得してください。

モード画面切り替え表示

- 1.本体が起動すると、カメラモードが表示されます。
- 2.モードボタンを押すと、カメラモード→ビデオモード→再生モードの順に切り替わります。



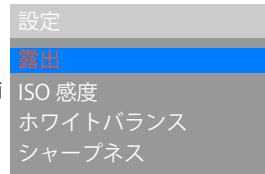
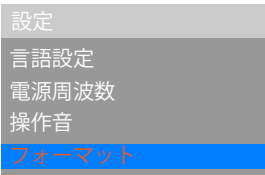
- ▶ カメラモード・・・写真を撮影します。
- ▶ ビデオモード・・・動画を撮影します。
- ▶ 再生モード・・・撮影したファイルを再生します。

各モード画面でメニューボタンを押すと各モードの設定などを行うことができます。

日付設定

- 1.カメラモード中にメニューボタンを 1 回押し、右図のように「設定」と書かれた画面に移行してください。
- 2.「日付 / 時刻設定」と書かれた項目が出現するまで上下ボタンいずれかのボタンを押して、「日付 / 時刻設定」の項目にカーソルを合わせ OK ボタンを押します。
- 3.再度「日付 / 時刻設定」にカーソルを合わせ OK ボタンを押すと日付 / 時刻設定画面が表示されます。
- 4.上下ボタンで数値、左右ボタンで項目を移動して日付 / 時刻を設定します。※赤字で上下の三角形マークがついている箇所が該当の設定項目になります。年にカーソルが合っている状態で右ボタンを押すと、「年→月→日→hr (時)→mm (分)→sec (秒)→年 / 月 / 日（表示順変更）」の順番で項目が移動します。年 / 月 / 日は年月日の表示の順番を変える設定です。上下で項目を変更すると年 / 月 / 日→月 / 日 / 年→日 / 月 / 年の順番で項目が変更されます。
- 5.設定後、OK ボタンを押して設定完了です。

※バッテリーを抜いた場合やバッテリー残量が無い場合、日付 / 時刻設定が工場出荷時の状態に戻ります。



セルフタイマー

セルフタイマーを設定します。

- 1.メニューボタンを 1 回押し、右図のように左右ボタンでセルフタイマーと書かれた項目へ移行します。
- 2.上下ボタンで、お好みの設定時間にカーソルを合わせ、OK ボタンを押して設定を完了します。
- 3.シャッターを押すとカウントダウンが始まり、画面に「00」が表示されたあと、シャッターが切れます。

また、下ボタンを押しても 2 秒→5 秒→10 秒→オフの順にセルフタイマーのクイック設定の切替が可能です。

セルフタイマーアイコン



下ボタン

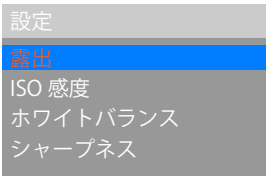


※セルフタイマー機能が有効時、スマイルショット機能は自動的にオフとなります。

露出

露出設定は写真の明るさを調整するときに使用します。
被写体の撮影結果が暗すぎる場合は + に明るく補正し、明るすぎる場合は－に暗く補正します。

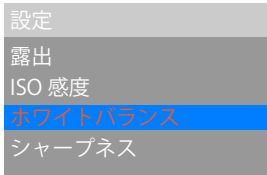
- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. 上下ボタンを押して露出にカーソルを合わせてOK ボタンを押します。
- 3.お好みの数値にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。



ホワイトバランス

ホワイトバランス設定は被写体の色味を調整するときに使用します。

- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. 上下ボタンを押してホワイトバランスにカーソルを合わせてOK ボタンを押します。
- 3. お好みの設定にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。



- オート：自動で調整します。
- 屋光：屋外の晴天時の撮影に適しています。
- 曇り：屋外の曇天時での撮影に適しています。
- 蛍光灯：屋内の蛍光灯下での撮影に適しています。
- 電球：屋内の白熱灯下での撮影に適しています。

画質

撮影する写真の画質を変更するときに使用します。
※ビデオの画質の設定ではありません。

- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. 上下ボタンを押して画質にカーソルを合わせてOK ボタンを押します。
- 3.お好みの項目にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。

- スーパーファイン：最高画質
- ファイン：高画質
- ノーマル：標準画質

※高画質なほどデータ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。

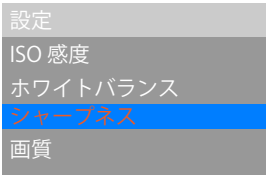
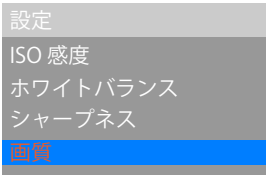
シャープネス

撮影する被写体の輪郭のくっきり感を調整するときに設定します。

- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. 上下ボタンを押して画質にカーソルを合わせてOK ボタンを押します。
- 3.お好みの項目にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。

- ソフト：ソフトな画質になります。輪郭や境界を弱め、柔らかく見えるようになります。
- ノーマル：標準画質になります。
- シャープ：シャープな画質になります。輪郭や境界を強め、はっきりと見えるようになります。

※静止画のみの機能です。



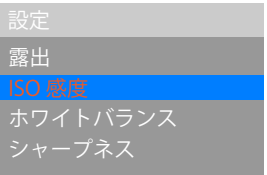
ISO感度

暗い場所での写りやすさを調整するときに使用します。

- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. 上下ボタンを押してISO感度にカーソルを合わせてOK ボタンを押します。
- 3.お好みの項目にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。

- オート：被写体の状況に合わせて自動でISO調整します。
- 100：屋外の晴天時の撮影に適しています。
- 200：屋外の曇天時での撮影に適しています。
- 400：屋外の曇天時、屋内の光量が少ない時にLED フラッシュを使用しての撮影に適しています。

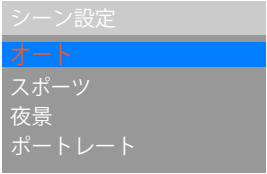
ISO感度を上げると暗い場所での撮影も可能になりますが、ノイズが増え、画質が低下します。
ISO感度を下げるとノイズが少なく滑らかな画質になりますが、多くの光量が必要になります。
※上記の説明は目安となります。撮影状況に合わせて設定してください。



シーン設定

シーン設定は撮影状況に合わせて最適な仕上がりにする自動調整です。

- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「シーン設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. お好みの設定にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。



- オート：本体の機能を最大限に活用します。
- スポーツ：動きの速い被写体の撮影に適しています。
- 夜景：夜景を鮮やかに撮影します。
- ポートレート：人物の撮影に適しています。
- 風景：風景を鮮やかに撮影します。
- 逆光：逆光撮影で暗く映るのを防ぎます。
- パーティー：屋内でのパーティー撮影に適しています。
- ビーチ：ビーチなどの強い日差しのもとでの撮影に適しています。
- 高感度：ISO400 に設定します。

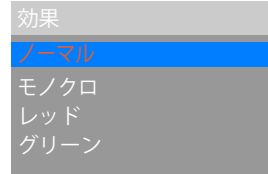
※全ての撮影条件での動作を保証するものではありません。

効果

撮影する写真に効果を加え、印象の異なる写真を撮影するときに使用します。
※ビデオの画質の設定ではありません。

- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「効果」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. お好みの設定にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。

- ノーマル：効果を加えません。
- モノクロ：白黒画像にします。
- レッド：赤いフィルターのような効果を加えます。
- グリーン：緑のフィルターのような効果を加えます。
- ブルー：青いフィルターのような効果を加えます。
- 夕日：夕焼けのような効果を加えます。
- IR：赤外線撮影のような効果を加えます。
- ネガポジ反転：ネガフィルムのような写真にします。
- セピア：セピア写真にします。
- 暖色：温かみのある効果を加えます。
- 寒色：青みを帯びた効果を加えます。
- 露出オーバー：露出をプラス補正した効果を加えます。
- バイナリ：白黒 2 値での写真にします。
- ビビッド：色彩を強調した写真にします。
- 低彩度：色彩を抑えた写真にします。



カメラモード時に左ボタンを押して効果のクイック設定が可能です。

左ボタン



写真解像度

撮影する写真の解像度を変更するときに使用します。

- 1.メニューボタンを 1 回押してメニューを開き、右図のように「写真解像度」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2. お好みの設定にカーソルを合わせ、OK ボタンを押し設定完了です。

- 56M（補間）：8608×6456
- 48M（補間）：8000×6000
- 30M（補間）：6400×4800
- 24M（補間）：5600×4200
- 20M（補間）：5200×3900
- 18M（補間）：4896×3672
- 16M（補間）：4608×3456
- 12M（補間）：4000×3000
- 8M：4000×3000
- 7M：3072×2304
- 5M：2592×1944
- 2M：1600×1200



※解像度の補間は画像をより滑らかに見せるために画素を補って整える処理を指します。
※解像度が高いほどデータ容量も大きくなり、撮影可能枚数が少なくなります。
※静止画のみの機能です。

手振れ軽減

写真撮影時の手振れを軽減します。

- 1. メニューボタンを 1 回押し、左右ボタンで手振れ軽減に移行します。
- 2. 上下ボタンを押してオンにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



※カメラモード中にのみ有効な機能です。

顔検出

顔を認識し、顔に合わせてピントが合います。自動でシャッターはありません。

- 1. メニューボタンを 1 回押し、左右ボタンで顔検出に移行します。
- 2. 上下ボタンを押してオンにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



※環境により認識しない場合があります。全ての条件での動作を保証するものではありません。

※静止画のみの機能です。

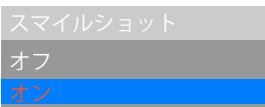
※スマイルショットをオンにすると顔検出も自動的にオンとなります。

※スマイルショットがオンの状態で顔検出をオフにすると、スマイルショットも自動的にオフとなります。

スマイルショット

笑顔を認識し自動でシャッターがあります。

- 1. メニューボタンを 1 回押し、左右ボタンでスマイルショットに移行します。
- 2. 上下ボタンを押してオンにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



※環境により認識しない場合があります。全ての条件での動作を保証するものではありません。

※静止画のみの機能です。

※スマイルショットをオンにすると顔検出も自動的にオンとなります。

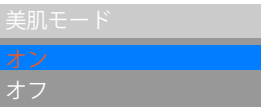
※スマイルショットがオンの状態で顔検出をオフにすると、スマイルショットも自動的にオフとなります。

※セルフタイマー機能が有効時、スマイルショット機能は自動的にオフとなります。
スマイルショット機能をオンに切り替えてもオンとなりません。

美肌モード

美肌モードを設定します。

- 1. メニューボタンを 1 回押し、左右ボタンで美肌モードに移行します。
- 2. 上下ボタンを押してオンにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



※環境により効果を発揮しない場合があります。全ての条件での動作を保証するものではありません。

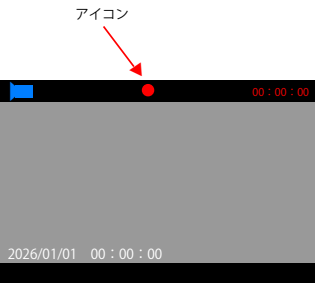
※静止画のみの機能です。

※美肌モードをオンにすると設定中のシーンは無効となり、美肌モードをオフにするとシーン設定がオート [P] にリセットされます。

ビデオモード

ビデオを撮影します。

- 1. モードボタンを 1 回押し、ビデオモードに移行します。
- 2. シャッターボタンを一度押すと丸い赤いアイコンが点滅し録画が始まります。



再度、シャッターボタンを押すと録画が停止します。

※録画中は設定などの操作が効かなくなりますので各設定をおこなう際は、一度録画を停止してからおこなってください。

※1 ファイルの最大容量は 4GB です。

ビデオ解像度

ビデオの解像度を変更する際に使用します。

- 1. ビデオモード中にモードボタンを 1 回押し、設定画面を開きます。
- 2. 右図のように「ビデオ解像度」と書かれた画面に左右ボタンで移行します。
- 3. お好みの解像度にカーソルを合わせ、OK ボタンを押します。



再生

撮影した画像を見るときに使用するモードです。

- 1. カメラモードもしくはビデオモード中に再生ボタンを 1 回押しして再生モードに移行します。
(カメラモード中はモードボタン 2 回押し、ビデオモード中はモードボタン 1 回押しでも再生モードに移行ができます)
- 2. 左右ボタンで前後に撮影したファイルに移行します。
写真ファイルは画面左上に▶マークが表示
ビデオファイルは画面左上にIIIマークが表示



再生ズーム

ズームボタンで写真ファイルを拡大することが可能です。

また上下 / 左右ボタンで表示範囲を移動することも可能です。

OK ボタンを押すと表示が元に戻ります。

※ビデオファイルは拡大できません。



ビデオファイルの再生方法

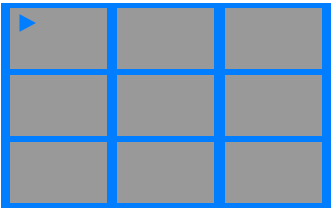
上ボタン：再生 (PLAY) / 停止 (STOP)

右ボタン：一時停止 (PUASE)



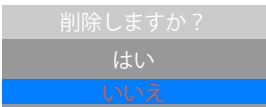
サムネイル表示

- 1. ファイルを表示中に W ボタンを押します。
- 2. 9 分割のサムネイル表示に切り替わります。
- 3. 上下 / 左右ボタンでファイルの選択を移動します。
- 4.OK ボタンを押すと、選択したファイルが全画面表示になります。



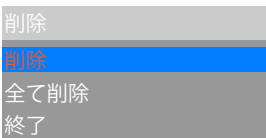
クイック削除

- 1. カメラモード中に、右ボタンを押すと最後に撮影したファイルのクイック削除ができます。
- 2. 上下ボタンを押してはいにカーソルを合わせ、OK ボタンを押し、完了です。



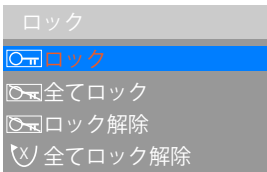
ファイルの削除

- 1. カメラモードもしくはビデオモード中に再生ボタンを 1 回押しして再生モードに移行します。
(カメラモード中はモードボタン 2 回押し、ビデオモード中はモードボタン 1 回押しでも再生モードに移行ができます)
- 2. メニューボタンを 1 回押し、左右ボタンで削除の項目に移行します
- 3. 上下ボタンを押して削除 / 全て削除にカーソルを合わせて、OK ボタンを押し、完了です。

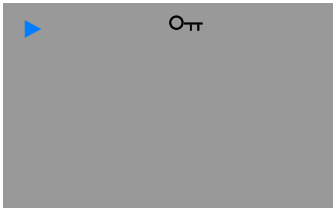


ファイルのロック（解除）

- 1.再生ボタンを1回押し（あるいはモードボタンを2回押し）、再生モードに移行します。
- 2.メニューボタンを1回押し、左右ボタンを押してロックと書かれた項目へ移行します。
- 3.上下ボタンを押して（全て）ロック / （全て）解除にカーソルを合わせて、OK ボタンを押し、完了です。
- ロック：画面に表示されている画像のみをロックします。
- 全てロック：SD カードに保存されている画像全てをロックします。
- ロック解除：画面に表示されている画像のみをロックします。
- 全てロック解除：SD カードに保存されている画像全てをロックします。



※ファイルをロックすればロックしたファイルの画面上に鍵アイコンが表示されます。ロックしたファイルはロック解除しないと削除できません。カードをフォーマットするとロックしたファイルも削除されます。



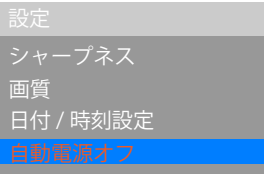
自動電源オフ

※初期設定はオフです。

無操作時、電力節電の為、設定時間後、自動的にオフになります。

- 1.メニューボタンを1回押し、右図のように「設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2.「自動電源オフ」の項目が出現するまで上下ボタンいずれかを押し、「自動電源オフ」にカーソルを合わせ、OK ボタンを押します。
- 3.上下ボタンでお好みの設定にカーソルを合わせ、OK ボタンを押して完了です。

- オフ：自動的に電源オフしません。
- 1分：1分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- 3分：3分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- 5分：5分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- 10分：10分間操作しないと、電源が自動的にオフとなります。
- ※充電中は自動電源オフ設定をしていても、自動でオフになりません。



日付 / 時刻表示

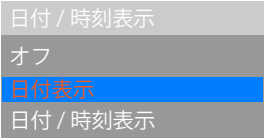
撮影データに日付 / 時刻を表示させるときに使用する設定です。

※本項目では日付 / 時刻を設定できません。9 ページの日付 / 時刻設定をご覧ください。

- 1.メニューボタンを1回押し、右図のように「日付 / 時刻表示」と左右ボタンで日付 / 時刻表示に移行します。
- 2.上下ボタンを押していずれかにカーソルを合わせ、OK ボタンを押して完了です。

日付表示：日付のみ表示します。

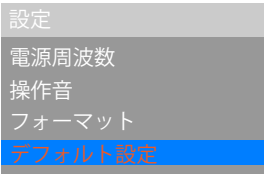
日付 / 時刻表示：日付と時刻両方表示します。



デフォルト設定

設定を工場出荷時に戻したいときに使用します。

- 1.メニューボタンを1回押し、右図のように「設定」と書かれた画面に左右ボタンのいずれかを押して移行します。
- 2.「デフォルト設定」の項目が出現するまで上下ボタンいずれかを押し、「デフォルト設定」にカーソルを合わせ、OK ボタンを押します。
- 3.「はい」「いいえ」の選択肢が出現するので「はい」にカーソルを合わせ、OK ボタンを押します。
- 4.デフォルト設定に戻ると設定画面が閉じて設定は完了です。



パソコンでの表示

付属の USB ケーブルを使用して PC へ接続する場合の接続方法です。

- 1.microUSB ポートへ付属の充電ケーブルを差し込んでください。
- 2.片方をパソコンへ接続してください。
- 3.カメラの電源を入れ、用途に応じてカーソルを合わせ OK ボタンを押します。
- MSDC：パソコン上で USB ドライブとして認識されます。
- PC CAMERA：パソコン上で Web カメラとして認識されます。



- ※マイクは認識されず、音声のインプットは出来ません。
- 4.ケーブルを抜くと自動でカメラの電源が切れます。**※ストレージとして認識されている場合、データが破損する恐れがあるため、パソコン上でストレージの取り出しをおこなってからケーブルを抜いてください。**

※ストレージとして認識された後のパソコン操作についてはサポート対象外となっております。操作方法は各 PC メーカーへお問い合わせください。

※PC に接続すると保存データをパソコンに表示することはできませんがデータ表示の認識となるのでリアルタイムの表示や、録画を開始することはできません。デジカメとしての操作は非対応です。

充電の仕方

- 1.付属の充電ケーブルをmicroUSB ポートへ差し込み、もう片方を USB 電源へ接続してください。
- 2.LEDインジケーターが緑に点灯すれば充電が始まります。
- 3.消灯すれば充電が完了となり、ケーブルを抜いてください。



※給電をおこなう際は必ず付属品をお使いください。市販のものでおこなうと故障の原因になることがあります。その場合は保証対象外となります。

※充電しながらの使用も可能ですが、PCに接続するとデータ表示の認識となるため、撮影や設定などはできません。

※充電電池の挿入する向きを誤ると充電は始まりませんのでご注意ください。また、ストッパーにはまり込み、しっかり奥まで挿入されているか確認ください。

※ケーブルの差込口が硬く、スムーズに差し込みができない場合には、無理に差し込まないようお願いいたします。無理な力を加え差し込みますと、ショート、感電、発火、火災や、お怪我の原因となります。このような場合には直ちに使用を中止し、お手数をお掛けいたしますが弊社サポートへお問い合わせください。

※故障や発熱の原因となりますので付属の充電ケーブルでおこなってください。市販のものでおこなうと故障の原因になることがあります。その場合は保証対象外となります。また、必ず出力が最大DC 5V 2AまでのUSB電源をお使いください。

※他社製品の充電電池は使用できません。必ず付属の充電電池を使用ください。

記録可能枚数 / 時間の目安

写真解像度/カードの容量	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
2MP	5157	10344	20747	41547	83150	166482
5MP	1960	3942	7906	15833	31688	63445
7MP	1393	2806	5628	11271	22558	45166
8MP	1233	2485	4986	9984	19981	40006
12MP(補間)	819	1655	3319	6647	13304	26637
16MP(補間)	616	1247	2501	5009	10025	20072
18MP(補間)	546	1104	2215	4437	8880	17780
20MP(補間)	484	979	1964	3933	7872	15762
24MP(補間)	418	844	1693	3391	6787	13590
30MP(補間)	320	646	1296	2596	5196	10405
48MP(補間)	204	413	829	1661	3326	6659
56MP(補間)	177	357	716	1435	2872	5751
ビデオ解像度/カードの容量	4GB	8GB	16GB	32GB	64GB	128GB
1080p	約14分	約28分	約57分	約114分	約229分	約459分
720p	約23分	約47分	約94分	約190分	約320分	約640分

※あくまでも目安です。環境により異なります。

トラブルシューティング

- Q. 電源が入らない。
- A. 充電電池の挿入方向に誤りがないか確認ください。電池残量がなければ充電してください。

- Q. シャッターボタンを押しても写真が撮れない。
- A. ゆっくり完全に押し切ってください。またカードをフォーマットしてください。

- Q. メニューボタンが効かない。
- A. 録画を停止してからおこなってください。

- Q. 画面が表示しない。砂嵐になる。電源がつかない。画面がフリーズする。
- A. カードを抜いて確認ください。カード側に不具合がある場合、カメラ液晶画面に影響を及ぼすことがあります。別のカードでお試ください。また付属の充電ケーブルでお試ください。他社のものはご使用できません。

- Q.SD カードが認識されない。
- A. 別の SD カードでお試ください。class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-128GB 以外のものは認識されません。また正常に動作する為に、SD カードは1～2週に1度の頻度でフォーマットすることをおすすめします。定期的にフォーマットしないと録画ができなかったり、液晶画面に影響を及ぼす可能性があります。また SD カードは消耗品です。長期間使用すると劣化し、カメラ動作や保存データに問題が発生することがあります。定期的に交換することをおすすめします。※class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-128GB でもカードによっては相性により認識されないこともあります。

- Q.class10 以上の SDHC 4-32GB、SDXC64-128GB の SD カードを使っているのに撮影できない。
- A. カード内の保存データが全てロックがかかっていないか確認ください。かかっている場合は容量が一杯のため撮影できないので再生モード画面よりロック解除してください。(25 ページ参照)
- また SD カード自体にロックが掛かっていないか確認し、もしロックされている場合は SD カード側面のスライドスイッチを上（解除側）に戻してください。

- Q. ファイルを削除できない。
- A. ファイルがロックされているか確認ください。その場合はロック解除してください。(25 ページ参照)
- ※本製品は初期不良以外のご返品はいたしかねます。
- ※説明書を製品HP上で更新している場合がありますので、その他ご不明な点は製品HPを参照ください。記載されている会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。